

令和5年度

社会福祉法人海田町社会福祉協議会

事業計画 及び 収支予算書

~~(案)~~

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

社会福祉法人海田町社会福祉協議会



# 令和5年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画

## 基本方針

新型コロナウイルス感染症については、基本的な防止対策を継続しつつ、従来の社会活動や経済活動との両立を目指す方向に動きつつあります。

こうした中、生活困窮をはじめとする複合的な課題を抱える方々への相談支援を引き続き行うとともに、コロナ禍により弱まった地域のつながりを取り戻していくことが求められています。

海田町においては、こうした社会の動きを踏まえつつ、地域共生社会の実現に向けた取組を進めることとされています。新型コロナウイルスへの感染症対策、防災体制強化や防災意識の向上、児童虐待防止などの子育て支援、高齢者いきいき活動ポイント事業による社会参加や介護予防、生活困窮者への寄り添った支援など、幅広く各種事業に取り組むこととされています。

海田町社会福祉協議会においても、地域共生社会の実現に向けて、生活支援体制整備事業との連携を図りながら、地域課題の把握と解決できる仕組みづくりを行うとともに、海田町と協働し自治会支援の取組を進めてまいります。

また、高齢者・障がい者・生活困窮者等の孤独・孤立対策については、海田町から新たに「くらしの安心・サポートセンター」運營業務を受託し、当事者や家族が様々な困りごとを相談できる体制強化に努めます。コロナ禍での貸付資金等の返済が困難な方へは、伴走支援を続けながら課題の解決を目指すとともに、つながりが実感できる参加支援を進めるため、町や関係機関との連携を強化し協働体制を構築してまいります。

福祉センターにおいては、指定管理者として引き続き感染防止対策を徹底し、安心安全でつながりの感じられる施設の管理運営を行います。

このほか、「海田町地域福祉活動計画（令和4～6年度）」に基づき、地域住民や関係機関等と協力連携し、各種の取組を進めていきます。

## 重点的な取組

### 1 つながりとふれあいのある地域づくり

#### (1) 地域活動によるつながりを強める

##### ☆生活支援体制整備事業の運営

いきいきサロンや百歳体操への訪問等のアウトリーチによる地域活動の情報収集や関係機関等の連携により、地域の課題分析や課題解決に向けた取組を行うとともに協議体委員会の開催や、町への提案などを行います。

##### ☆ふれあいいきいきサロン事業の充実

応援冊子（出前講座・貸出物品・取組事例等を掲載）の作成・配布や訪問を行う等により、事業の充実に向けた支援を行います。

##### ☆見守り訪問活動推進事業の充実

見守り訪問活動あんしんガイドの活用や助言等を行うとともに、民生委員児童委員等との連携を一層進め、継続的かつ円滑な活動を支援します。

##### ☆地域支え合い活動支援のあり方検討

自治会の存続が困難な地域について、行政と連携を図りながら多角的な視点を持って支援のあり方を探ります。また、自治会が存在しない中での地域福祉活動についても検討します。

#### (2) 地域福祉活動の担い手の確保・育成を進める

##### ☆ボランティア人間塾の新展開

地域共生社会の仕組みづくりが広がっていくよう、自治会支援等を通じて地域活動に取り組んでいく人材を育成します。また、スマホ講座から発展したボランティアとも連携し、SNSを活用した活動の紹介等も行います。

#### (3) 支え合いのネットワークづくりを進める

##### ☆福祉委員会の内容充実

福祉委員同士のネットワークを活かし、ふれあいいきいきサロン事業や見守り訪問活動が一層活発になるよう、福祉委員会において情報交換を行うとともに交流や研修内容の充実を図ります。

##### ☆小規模社会福祉法人ネットワークづくり

各法人の強みを活かし協力・連携して対応することにより、複雑かつ多様化する地域生活課題の発見や情報共有を図り、課題の解決につなげていきます。

## 2 みんなが安心して暮らせる地域づくり

### (1) 高齢者、障がい者などへの社会的支援を充実する

#### ☆権利擁護事業の充実

認知症高齢者の増加等に対応するため、福祉サービス利用援助事業（かけはし）の充実を図るとともに、法人後見事業の立上げ、中核機関の設置に向けた取組を進めます。

#### ☆障害者相談支援センターの運営

障がいに関する様々な相談に応じるとともに、個々のニーズに沿ったサービスを利用するための計画作成やモニタリングを行います。

### (2) 孤独・孤立化している人への支援を充実する

#### ■☆くらしの安心・サポートセンターの運営

生活困窮等で困りごとや不安を抱えている方に対し、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。必要に応じて、就労に向けた訓練や家計状況を改善するための支援計画を作成します。

#### ☆各種事業の充実

権利擁護事業の充実や見守り訪問活動、緊急小口資金や総合支援資金等の貸付、相談窓口の運営等のほか、緊急一時食品提供事業や地域食堂への支援など、孤独・孤立化している人への支援を充実します。

### (3) 地域の防災対策を充実する

被災者生活サポートボラネット推進会議を開催し、関係機関の連携強化を図ります。また、災害ボランティア事前登録システムの活用シミュレーションを行い、災害時に即応できる体制づくりと地域住民の防災意識の高揚を図ります。

## 3 支え合いの輪を広げる仕組みづくり

### (1) 福祉教育・学習を進める

あらゆる機会を通じた福祉の啓発、地域や学校における福祉学習を推進するとともに、手話などの専門性の高い福祉人材を育てます。

## (2) ボランティア活動の活性化

ボランティア活動のすそ野を広げるため、個人・学生・企業ボランティアの募集・登録を進めます。

## (3) 分かりやすい情報の発信

☆SNSを活用した情報発信・交流を行います。

☆海田町社協活動紹介冊子の作成・配布を行います。

## 主な取組

### (1) 当事者・家族の組織化・支援

#### ① 高齢者

- ふれあいいきいきサロンや見守り訪問活動の充実・発展を図る。
  - ◇ふれあい上映会等ボランティアグループの活用促進
  - ◇貸出物品の利用促進，出前講座の実施・啓発
  - ◇活動助成金の交付
- 一人暮らし及び高齢者世帯等の在宅生活を支援するため，必要な各種サービス・事業を実施する。
  - ◇介護器具貸出サービス事業の実施
  - ◇福祉車両貸出サービス事業の実施
  - ◇訪問理美容サービス事業の実施
  - ◇寝具洗濯乾燥消毒サービス事業の実施
  - ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施
  - ◇手作り弁当を囲んだ交流会の開催
- 様々なニーズに対応する支援・研修等を行う。
  - ◇介護者の集いの実施
  - ◇公開医療講座の開催
- 健康づくりや介護予防に取り組み，生きがい対策を行う。
  - ◇世代間交流事業の実施
  - ◇高齢者教養健康講座の開催
  - ◇さわやか大学の開催
  - ◇水中健康教室の開催
  - ◇健康相談の実施

## ② 障がい者（児）

- 障害者相談支援センターを通じて、本人・家族等の要望に応じた支援ができるよう相談体制を充実する。
  - ◇障がい者（児）や家族への相談対応、福祉サービスの情報提供及び利用調整
  - ◇障がい者（児）に対するサービス利用計画作成・モニタリングの実施、サービス担当者会議の開催
- 障がい者（児）の在宅生活を支援するため、必要な各種サービス・事業を実施する。
  - ◇介護器具貸出サービス事業の実施
  - ◇福祉車両貸出サービス事業の実施
  - ◇訪問理美容サービス事業の実施
  - ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施
  - ◇手話奉仕員養成事業の実施
- 利用者に対する虐待を早期に発見し、迅速かつ適切な対応ができるよう取組を強化する。
  - ◇虐待防止委員会の開催

## ③ 児童・青少年・ひとり親家庭等

- 福祉教育推進校等による体験学習を通じて、福祉の心を育てるとともに、高齢者や障がい者とのふれあいを大切にし、ボランティア活動を通じて社会の一員としての自覚と相互扶助の精神を育成する。
  - ◇福祉教育推進校の指定（公立小・中学校 計6校）
  - ◇小・中学校、専門学校等への体験学習の出前
  - ◇手作り弁当を囲んだ交流会の開催
  - ◇世代間交流事業の実施
  - ◇ボランティア人間塾「しあわせ探検コース（小学生対象）」の開催
  - ◇交通遺児就学奨励金給付事業の実施
  - ◇高等学校・専門学校との連携協働事業（ボランティア活動・福祉授業）

#### ④ 生活困窮者

○ 暮らしの安心・サポートセンターを通じて、生活困窮者（世帯）等に対し、生活の自立を図ることを目的とした相談支援を行う。

- ◇自立相談支援事業によるプランの作成
- ◇就労準備支援事業によるプログラムの作成
- ◇家計改善事業による支援計画の作成
- ◇住居確保給付金の申請手続き支援
- ◇支援調整会議の開催
- ◇支援担当者会議の開催
- ◇ネットワーク協議会の開催

○ 生活困窮者（世帯）等に対し、生活の自立を図ることを目的とし貸付等を行う。

- ◇生活福祉資金貸付事業の実施（緊急小口資金・総合支援資金）
- ◇高額療養費貸付事業の実施
- ◇善意銀行の実施
- ◇法外援護の実施
- ◇緊急一時食品提供事業

○ 様々な困りごとに対する相談対応を行う。

- ◇福祉なんでも相談窓口の開設
- ◇心配ごと相談事業の実施
- ◇地域食堂への支援

### (2)地域住民の啓発と組織化

#### ① ボランティア育成

○ 障がいや防災等をテーマとしたボランティア講座を開催し、福祉ニーズに対応できるボランティアの育成に努める。

- ◇ボランティア人間塾の開催

○ ボランティア（グループ・個人）の育成に努めるとともに、ボランティア同士のネットワークを広げ、交流の輪を広げる。

- ◇ボランティアセンター運営委員会の開催
- ◇ボランティアグループ連絡会の開催
- ◇ボランティア出前活動等の需給調整
- ◇ロビーコンサートの開催



## ② 地域福祉の推進

- 福祉委員活動の拡充に努め、福祉ニーズの発見システムの構築を目指す。
  - ◇福祉委員会の開催
  - ◇福祉委員への情報提供、相談体制の強化
- ◇生活支援体制整備事業協議体委員会の開催
- 自治会への聴取等により、地域の生活課題に住民自らが協働して助け合える体制づくりを支援する。
  - ◇地域福祉推進連絡会の開催
  - ◇自治会への助成金の交付
- 住民に分かりやすい情報を発信し、ボランティア活動の啓発と福祉意識の醸成を図る。
  - ◇ホームページの運営
  - ◇社協だより・ボランティア通信の発行
- 「スマイルフェスタinかいた」を開催し、人・関係団体・企業のつながりを広げ連帯を強化するとともに、福祉・ボランティアのイベントとして充実を図る。
- 「社協オークション」を開催し、各家庭で眠っている品物を有効活用し、廃棄物を削減するとともに、社協の自主財源確保に努める。

## (3)社協基盤の整備

- 法令を遵守した、適正な社会福祉法人の運営
- 事業運営体制の充実
- 被災者生活サポートボラネット委員やボランティアセンター運営委員を中心とした災害支援活動体制の充実
  - ◇被災者生活サポートボラネット推進会議の開催
  - ◇災害ボランティア事前登録制度の活用・充実
  - ◇町防災訓練への参画
- 職員に対する研修の実施
- 海田町社協活動紹介冊子の作成・配布
- 共同募金事業及び日本赤十字社事業への協力

#### (4)海田町福祉センターの管理運営

指定管理期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

- 新型コロナウイルスに対し、入館者への検温や手指消毒・トイレ消毒の配備、定期的な換気等により感染予防を徹底し、利用者の安心・安全に配慮する。
- ホームページ等によるタイムリーな情報を発信するとともに、施設見学の受入れに関して、バリアフリーの理解と福祉意識の醸成に努める。
- 福祉センターまつりを開催し、高齢者の生きがいづくりや交流の輪を広げることにより、施設の効果的な利用促進につなげる。
- 自主講座への支援やさわやか大学の開催により、主体性を持った活動の推進や健康寿命の延伸、フレイル予防の対策を充実する。
- 健康増進プールや筋力向上トレーニングルームの利用を促進し、利用者の転倒予防や健康増進の充実を図る。
- 教養健康講座や世代間交流事業を実施し、知識と教養を高め、つながりづくりや生きがい対策を充実する。
- 高齢者活動ポイント事業の対象施設として、介護予防や健康づくりを支援する。

## 令和5年度 海田町社会福祉協議会 事業一覧

### 【センター】

No.1

事業名 対象者	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
<b>くらしの安心サポートセンター(新設)</b> お金や仕事のことでお困りの方 またはその家族等	さまざまな相談に応じるとともに自立に向けて計画を作成し、就労準備等の伴走支援を行います。	随時相談対応	原則無料 (実費負担が必要な場合あり)	受託
<b>障害者相談支援センター</b> 障がいがある方 またはその家族等	障がいに関するさまざまな相談に応じるとともに、サービスを利用するための計画を作成します。	随時相談対応	原則無料 (実費負担が必要な場合あり)	受託
<b>ボランティアセンター</b> ・ボランティアをしたい方 ・困っていて助けてほしい方	ボランティア活動（個人・団体）の調整、グループ育成、情報提供、レク用品の貸出等を行います。	社協で随時相談	原則無料 (実費負担が必要な場合あり)	補助

### 【講座】

事業名 対象者	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
<b>ボランティア人間塾</b> ボランティアに興味がある方	ボランティア育成のため、防災・IT・自治会等、地域共生をテーマとした講座を開催します。	5～2月 全7回 【福祉センター】	200円/年（保険料含） （無料コースあり）	補助
<b>ボランティア人間塾(しあわせ探検コース)</b> 小学4～6年生の児童	優しい心を育てるため、児童を対象とした福祉講座を開催します。	年1回 ※夏休み期間中 【福祉センター】	無料	補助
<b>さわやか大学</b> 60歳以上の方	知識習得、健康増進、社会参加、福祉の担い手の育成を目的に高齢者大学を開校します。	毎月第2水曜日 【福祉センター】	200円/年（保険料含）	指定
<b>手話奉仕員養成講座</b> 手話奉仕員派遣事業に登録をして 頂ける方	聴覚障がい者支援のため、手話奉仕員として活動する方を養成する講座を開催します。	7月～1月の22回 【福祉センター】	テキスト代	受託
<b>教養健康講座</b> 60歳以上の方	さまざまな分野での教養向上及び健康維持を目的に開催します。 (スマホ、J-77、ブラザー他社等)	4回×6講座 【福祉センター】	実費	指定
<b>水中健康教室</b> 65歳以上の方	介護予防を目的として、プールを活用した水中教室を開催します。	12回×4クール 【福祉センター】	1クール 1,000円	受託
<b>世代間交流事業</b> 小学生または60歳以上	高齢者と子供と一緒に講座で学ぶことで世代間の交流を図ります。 (プログラミング、苔テラリウム等)	年2回 【福祉センター】	実費	指定
<b>公開健康講座</b> 住民全体	健康や疾病予防についての知識を深めることを目的にマツダ病院医師等による講演会を開催します。	年1回 【福祉センター】	無料	自主

【各種事業】

No.2

事業名 対象者	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
<b>法人後見事業</b> ※要受託 認知症、知的・精神障がい等により判断能力が不十分な方	本人の状況の見守り、必要な契約や費用の支払い、財産の管理等を行います。（補助・保佐・後見）	社協で随時相談	後見人等への報酬 （金額は家裁が決定） 申立費用は別途必要	自主
<b>福祉サービス利用援助事業(かけはし)</b> 認知症、知的・精神障がい等により判断能力が不十分な方	福祉サービスの利用手続きや金銭の出し入れ、通帳預かり等の支援を行います。	社協で随時相談	訪問（1,500円/回） 預かり（1,500円/月）	県社
<b>生活支援体制整備事業(継続)</b> 住民全体	高齢者が困っていることを整理し既存のサービスに繋げたり、助け合いの地域づくりを行います。	社協で随時相談	無料 ※実費は要負担	受託
<b>気ばらし会(介護者の集い)</b> 高齢者等を介護している方	介護者同士がリフレッシュし、情報交換ができる場を開きます。 (勉強会・座談会・施設見学等)	毎月第3水曜日 【福祉センター】	無料 ※実費は要負担	自主
<b>社協オークション</b> 住民全体	住民から提供いただいた休眠品をオークション形式で販売し、福祉活動資金等に活用します。	年1回 【福祉センター】	見学は無料 入札は実費	自主
<b>ひろる&amp;よるのコンサート</b> 住民全体	福祉センターの有効活用や利用者の憩いの場を提供するため、ロビーコンサートを実施します。	年8回程度 【福祉センター】	無料	自主
<b>手作り弁当交流会</b> 70歳以上の一人暮らしの方	海田高校生の手作り弁当を囲んで、世代間のふれあい交流を行います。	年1回（2日間）	無料	自主

【福祉サービス】

事業名 対象者	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
<b>介護器具貸出サービス</b> ・在宅介護を必要とする高齢者 ・障がい等により器具が必要な方	高齢者等が自立した生活を送れるよう、介護器具を貸出します。 (車イス、杖、四輪歩行車等)	貸出期間は1年間で 延長も可 (延長申請が必要)	消毒料として 550円/回	自主
<b>福祉車両貸出サービス</b> 通常バスやタクシーの利用が困難な方（運転者同時登録）	通院や社会参加を促すため、福祉車両を貸し出します。	月3回まで 1回につき1日以内	使用した燃料代 (燃料は満タンにして返却)	自主
<b>訪問理美容サービス</b> ①65歳以上の一人暮らしの方 ②65歳以上のみの世帯 ③身障者手帳所持者 ④要支援者及び要介護者	美容院を利用することが困難な方を対象に、理美容師が自宅を訪問し、散髪を行います。	年4回まで	①②③1,000円/回 ④1,500円/回	受託
<b>寝具洗濯乾燥消毒サービス</b> ・65歳以上の一人暮らしの方 ・65歳以上のみの世帯 ・要支援者及び要介護者	高齢者が衛生的に寝具を使用できるように、寝具の洗濯・乾燥・消毒サービスを行います。	年2回まで 1回につき3枚まで (1種類2枚まで)	掛布団 300円 敷布団 300円 毛布 50円	受託

## 【相談】

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
心配ごと相談	日常生活のあらゆる困りごとの相談に応じます。	毎週木曜日 相談員は民生委員・司法書士他	無料	補助
住民全体				
福祉なんでも相談	日常生活のあらゆる困りごとの相談に応じます。	平日（月～金曜日）	無料	補助
住民全体				
健康相談	町民が健康を維持できるよう保健師等による個別健康相談、血圧測定、検尿等を行います。	毎月第2火曜日	無料	指定
町内在住40歳以上				

## 【まつりイベント】

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
スマイルフェスタinかいち	ボランティア、医療、健康の普及啓発及び地域交流を図るため、福祉イベントを開催します。	11月上旬		補助 共募
住民全体				
福祉センターまつり	福祉センターの自主講座生が主体となり、日ごろの成果を発表するイベントを開催します。	10月上旬		指定
住民全体				

## 【出前】

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
福祉授業出前	高齢者への配慮や障がいの理解を深めるため、ボランティアが出前授業を行います。	随時相談対応	無料	自主
小・中・高校・専門学校				
ふれあい上映会出前	いきいきサロンなど地域への出前で映画やアニメ等の上映を行います。	随時相談対応	無料	自主
自治会、子供会等				
サンタプレゼント事業	保護者等から事前に預かったプレゼントを、サンボランティアがイベント等で渡します。	12月	無料	自主
町内の保育所や子供会等プレゼント配りを希望する団体				

## 【広報】

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
社協だより(ボランティア通信含む)	住民への啓発を目的として、福祉やボランティアに関する情報を掲載した広報紙を発行します。	年6回 奇数月全戸配布	無料	補助 共募 自主
全世帯				
ホームページ発信	住民への啓発を目的として、社協等に関するタイムリーな情報を随時発信します。	随時	無料	指定 共募
パソコン・スマホ等所有者				

【資金貸付・給付等】

事業名 対象者	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
生活福祉資金貸付 低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯等	資金の貸し付けと必要な援助指導を行い、経済的自立と生活意欲の助長促進を図ります。	社協で随時相談	対象により異なる	県社
臨時特例つなぎ資金の貸付 住居のない離職者	自立した生活を支援するため、当面の生活費の貸し付けを行います。	社協で随時相談	無利子	県社
善意銀行 低所得者等	現に生活に困窮した方へ資金の貸し付けを行い、自立生活の助長促進を図ります。	役場で随時相談 (社会福祉課)	無利子	自主
高額療養費の貸付 低所得者等	療養の確保のため、資金の貸し付けを行い、自立生活の助長促進を図ります。	社協で随時相談	無利子	自主
法外援護 行旅者	近隣の福祉事務所があるJR駅までの切符代金と同額の現金を給付し援護します。	社協で随時相談		補助
緊急一時食品提供事業 生活困窮者	食べるものがなく一時的に生活に困っている人へ食品を提供し、生活の自立助長を図ります。	社協で随時相談		自主
交通通児就学奨励金給付事業 交通通児	対象となる方へ奨励金を給付し、生活の自立助長を図ります。	社協で随時相談		自主

【福祉センター関連】

事業名 対象者	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
健康増進プール 4歳以上 (小3以下は保護者の入水必要)	健康増進や介護予防を目的として温水プールを開放します。	毎日 ※利用時間制限あり (毎週水曜日を除く)	小・中・高校生 200円 18歳以上 410円	指定
筋力向上トレーニングルーム 町内在住20歳以上	転倒予防や筋力向上を目的としてトレーニングルームを開放します。	毎日 ※利用時間制限あり	無料	指定
福祉センター自主講座 60歳以上の方	手芸、絵手紙、書道、カラオケ、卓球、体操等、現在25サークルが活動しています。	通年	講座によっては年会費が必要	指定
福祉センター緑のカーデン 住民全体	冷房費の削減や地球温暖化防止のためゴーヤを育てます。	年1回		自主

【助成事業】

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
自治会助成	自治会での福祉目的の事業に対し、助成金を交付します。	6～8月申請 9月助成		自主
各自治会				
ふれあいさいせサロン助成	自治会単位で社会参加と交流の場をつくり、地域福祉活動の促進を図ることを支援します。	4月申請・6月助成 (年6回以上開催)		自主 共募
各自治会				
見守り訪問活動助成	自治会での見守りネットワーク活動の促進を支援します。	4月申請・6月助成 (週2回程度の見守り)		自主 共募
各自治会				
福祉団体助成	町内の福祉団体に対し、福祉目的の事業に活用する助成金を交付します。	6月申請・8月助成		自主
民生委員児童委員協議会、障害児(者)父母の会他				
福祉教育推進校事業	町立の小中学校が行う福祉目的の事業に対し、助成金を交付します。	4月申請・6月助成		共募
町内町立小中学校				

【会議】

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
ボランティアセンター運営委員会	町内のボランティア活動の活性化に向けた協議や、ボランティア人間塾の企画立案等を行います。	年6回（奇数月）		自主
ボランティアセンター運営委員				
ボランティアグループ連絡会	社協登録ボランティアグループの情報交換や社協事業の紹介等連携を図る会議を行います。	年6回（奇数月）		自主
ボランティアグループ代表者等				
福祉委員会	支え合いづくり等の地域福祉を推進する福祉委員を対象とした会議を開催します。	年2回		自主
福祉委員				
地域福祉推進連絡会	社協事業を地域の方々に広く周知するため、自治会長を対象とした会議を開催します。	年2回		自主
自治会長				
被災者生活サポートボラネット推進事業	被災地支援活動や災害ボランティアセンターを効率よく推進するため、会議・研修を開催します。	年1回程度 (年1回研修あり)		自主
被災者生活サポートボラネット推進会議委員				

【会費・募金等】

No.6

事業名	実施（サービス）内容	実施（利用）回数等	参加（利用）料	財源
対象者				
社会福祉協議会会員募集 住民全体	様々な福祉活動に役立てるため、福祉活動に賛同頂ける町民の皆様へ会費募集を行います。	4月募集依頼		自主
赤い羽根共同募金運動 住民全体	国民助け合い運動として、募金活動を行います。	9月募金依頼		共募
日本赤十字社会員増強運動 住民全体	国際的な人道活動や災害救護活動等、支援が必要な方々への支援として会費募集を行います。	4月募集依頼		日赤



令和5年度 社会福祉法人 海田町社会福祉協議会 資金収支予算書

(単位：千円)

事業活動による収入	動 定 科 目		法人運営事業	地域福祉 運営事業	在宅福祉 運営事業	共同募金 配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談 支援事業	合 計	前年度予算額 (当初予算)	差引増減額	
	大 中 小	目											
事業活動による収入	収入												
	会費収入		2,480							2,480	2,480		
	一般会費収入		2,200							2,200	2,200		
	賛助会費収入		30							30	30		
	団体会費収入		250							250	250		
	寄付金収入		1,300							1,300	1,300		
	寄付金収入		1,300							1,300	1,300		
	経営経費補助金収入		41,248		4,291		1,738				47,277	46,266	1,011
	市区町村補助金収入		41,248		4,291						45,539	44,500	1,039
	町補助金収入		41,248		4,291						45,539	44,500	1,039
	共同募金配分金収入						1,738				1,738	1,766	△ 28
	一般配分金収入						1,438				1,438	1,466	△ 28
	地域福祉推進特別配分金収入						300				300	300	
	受託金収入		780		386	27,070		6,331			38,850	7,514	31,336
	市区町村受託金収入				386	27,070					31,739	6,464	25,275
	町受託金収入				386	27,070					31,739	6,464	25,275
	都道府県社協受託金収入		780					6,331			7,111	1,050	6,061
	県社協受託金収入		780					6,331			7,111	1,050	6,061
	事業収入		630								630	630	
	利用料収入		630								630	630	
	福祉サービス利用料収入		360								360	360	
	預かりサービス利用料収入		270								270	270	
	負担金収入				129						129	129	
負担金収入				129						129	129		
介護器具消費運搬負担金収入				99						99	99		
その他の事業負担金収入				30						30	30		
障害福祉サービス等事業収入													
自立支援給付費収入									3,238	3,238	3,254	△ 16	
計画相談支援給付費収入									3,238	3,238	3,254	△ 16	
指定管理収入								50,668		50,668	50,668		
指定管理収入								49,168		49,168	49,168		
利用料収入								1,500		1,500	1,500		
貸館利用料収入								600		600	600		
プール利用料収入								900		900	900		
受取利息配当金収入		22								22	22		
受取利息配当金収入		2								3	3		
財政調整預金受取利息配当金収入		20								20	20		
その他の収入		294						250		544	544		
受入研修費収入		45						250		45	45		
雑収入		249						250		499	499		
雑収入		249						250		499	499		
事業活動収入計 (1)		46,754		4,806	27,070	1,738	6,332	50,918	7,521	145,139	112,808	32,331	

(単位：千円)

事業活動による収支	勘定科目		法人運営事業	地域福祉 運営事業	在宅福祉 運営事業	共同募金 配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談 支援事業	合計	前年度予算額 (当初予算)	差引増減額
	大	中 小										
支出	人件費支出		40,635	2,218	18,314		5,226	2,165	3,312	71,870	48,464	23,406
	役員報酬支出		1,029		8,350		3,792		1,029	1,029	1,029	12,301
	職員給料支出		25,335		1,784		680	214	321	37,477	25,176	3,488
	職員賞与支出		7,956	216	1,784				242	11,171	7,683	3,488
	臨時職員給与支出		432	1,627	4,836			1,615	2,423	10,933	7,423	3,510
	臨時職員賞与支出				808					808	808	808
	法定福利費支出		5,883	375	2,536		754	335	568	10,452	7,153	3,299
事業費支出			555	1,792	2,907	24	57	47,355	99	52,799	51,509	1,290
	水道光熱費支出				138		20	21,338		21,338	21,177	161
	燃料費支出		85						18	261	111	150
	保険料支出		6	18	15		3	66	3	111	95	16
	賃借料支出			60						60	60	
	車両費支出		429							429	165	264
	搬送費支出			18						18	45	△ 27
	法外搬送費			18						18	45	△ 27
	諸謝金			872	147			348		1,367	1,080	287
	その他の事業消耗品費		45	126	245	24	34	462	78	1,014	799	215
	事業修繕費							2,881		2,881	2,881	
	介護器具消費運搬委託費			99						99	99	
	その他の委託費			599	2,362			22,260		25,221	24,997	224
事務費支出			3,181	1,588	5,113	354	684	1,398	872	13,190	6,714	6,476
	福利厚生費支出		108	18	72		18	18	18	292	162	90
	職員被服費支出				51		17			68		68
	旅費交通費支出		37	138	870		6	38	53	1,142	82	1,060
	研修研究費支出		80		271		17		50	418	130	288
	事務消耗品費支出		333	8	398	10	104	198		1,051	598	453
	印刷製本費支出				700			198		898	198	700
	修繕費支出		100		60		10			170	100	70
	通信運搬費支出		398	85	500		158	100	149	1,390	767	623
	業務委託費支出				360					360		360
	会議費支出		3	8			8			19	19	
	広報費支出		285	1,316		344		59		2,004	1,747	257
	手数料支出		67	12	24		117	52	2	274	239	35
	保険料支出		329	3						332	332	
	賃借料支出		507					711	600	1,818	1,218	600
	租税公課支出		8		24		2	24		58	55	3
	保守料支出		60		111		47			218	60	158
	渉外費支出		300							300	300	
	諸会費支出		268							268	268	
	器具什器費		298				180			2,150	439	1,711
共同募金配分金事業費					1,672	1,360				1,360	1,360	
一般募金配分金事業費						1,360				1,360	1,360	
老人福祉活動費						1,060				1,060	1,060	
児童・青少年福祉活動費						300				300	300	

(単位：千円)

事業活動による収支	大中小	科目	法人運営事業	地域福祉 運営事業	在宅福祉 運営事業	共同募金 配分金事業	資金貸付事業	指定管理事業	障害者相談 支援事業	合計	前年度予算額 (当初予算)	差引増減額	
事業活動による収支	支出	助成金支出		2,050						2,050	2,050		
		助成金支出		2,050							2,050	2,050	
		老人福祉活動助成金支出		180							180	180	
		障がい児者福祉活動助成金支出		50							50	50	
		児童・青少年福祉活動助成金支出		70							70	70	
		ひとり親福祉活動助成金支出		30							30	30	
		福祉育成・援助活動助成金支出		1,480							1,480	1,480	
		ボランティア活動助成金支出		240							240	240	
		流動資産評価損等による資金減少額							200		200	200	
		徴収不能額							200		200	200	
事業活動による収支	収入	事業活動支出計 (2)	44,381	7,648	26,334	1,738	6,167	50,918	4,283	141,469	110,297	31,172	
		事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	2,373	△ 2,842	736		165			3,238	3,670	2,511	1,159
		施設整備等寄付金収入	1,000								1,000	1,000	
		施設整備等寄付金収入	1,000								1,000	1,000	
		施設整備等収入計 (4)	1,000								1,000	1,000	
		固定資産取得支出	1,000								1,000	1,000	
		器具及び備品取得支出	1,000								1,000	1,000	
		施設整備等支出計 (5)	1,000								1,000	1,000	
		施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)									1,000	1,000	
		その他の活動による収支	収入	長期貸付金回収収入					7,400			7,400	7,400
長期貸付金回収収入							7,400			7,400	7,400		
高額療養費貸付金回収収入							5,000				5,000	5,000	
善意銀行貸付金回収収入							2,400				2,400	2,400	
拠点区分間繰入金収入	3,238			2,842			210				6,290	6,165	125
拠点区分間繰入金収入	3,238			2,842			210				6,290	6,165	125
サービスク区分間繰入金収入	429										429	429	
サービスク区分間繰入金収入	429										429	429	
その他の活動収入計 (7)	3,667			2,842			7,610				14,119	13,994	125
長期貸付金支出							7,400				7,400	7,400	
長期貸付金支出					7,400				7,400	7,400			
高額療養費貸付金支出					5,000				5,000	5,000			
善意銀行貸付金支出					2,400				2,400	2,400			
積立資産支出	159			54	27				240	159	81		
退職給付引当資産支出	159			54	27				240	159	81		
拠点区分間繰入金支出	3,052								3,238	6,165	125		
拠点区分間繰入金支出	3,052								3,238	6,165	125		
サービスク区分間繰入金支出	429								429	429			
サービスク区分間繰入金支出	429								429	429			
その他の活動による支出	2,400		682			348			3,480	2,352	1,078		
退職手当引当基金預け金支出	2,400		682			348			3,480	2,352	1,078		
その他の活動支出計 (8)	6,040		736			7,775			17,789	16,505	1,284		
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	△ 2,373	2,842	△ 736		△ 165				△ 3,238	△ 2,511	△ 1,159		
予備費支出 (10)													
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

